

NEC

Express5800

タワー型無停電電源装置(UPS)：N8180-45A/46A/48/50/57A

使用上のご注意




必ずはじめにお読みください。

本製品を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。







### 使用上のご注意（必ずお読みください）

#### 安全にかかわる表示について





本製品を安全にお使いいただくために、この使用上のご注意の指示に従って操作してください。この使用上のご注意には本製品のどこが危険でどのような危険に遭うおそれがあるか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。また、装置内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています（本体に印刷されている場合もあります）。使用上のご注意、および警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として、「**危険**」「**警告**」「**注意**」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

	<b>危険</b> 人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されることを示します。
	<b>警告</b> 人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示します。
	<b>注意</b> 人が傷害を負う可能性または物的被害のみが想定されることを示します。

危険に対する注意・表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。








	この記号は危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	例：感電注意 
	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない行為の内容を図案化したものです。	例：分解禁止 
	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。	例：プラグを抜く 

#### （使用上のご注意での表示例）







注意を促す記号	危険に対する注意の内容	危険の程度を表す用語
		<b>警告</b>
		<b>指定以外のコンセントに差し込まない</b> 指定された電圧でアース付きのコンセントをお使いください。指定以外の電源を使うと火災や漏電の原因となります。

#### 本書と警告ラベルで使用する記号とその内容




##### 注意の喚起

	感電のおそれのあることを示します。		発煙または発火のおそれがあることを示します。
	指がはさまれてけがををするおそれがあることを示します。		けがををするおそれがあることを示します。
	高温による傷害を負うおそれがあることを示します。		特定しない一般的な注意・警告を示します。
	爆発や破裂による傷害を負うおそれがあることを示します。		

##### 行為の禁止

	水や液体がかかる場所で使用しないでください。水にぬらすと感電や発火のおそれがあります。		本装置を分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。
	火気に近づけないでください。発火するおそれがあります。		ぬれた手で触らないでください。感電するおそれがあります。
	指定された場所には触らないでください。感電や火傷などの傷害のおそれがあります。		特定しない一般的な禁止を示します。

##### 行為の強制

	本装置の電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。		特定しない一般的な使用者の行為を指示します。説明に従った操作をしてください。
	必ず接地してください。感電や火災のおそれがあります。		

#### 安全上のご注意

本装置を安全にお使いいただくために、ここで説明する注意事項をよく読んでご理解し、安全にご活用ください。記号の説明については「安全にかかわる表示について」の説明を参照してください。

##### ■ 一般的な注意事項

## 警告

**人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない**

本製品は、医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みやこれらの機器の制御などを目的とした使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用した結果、人身事故、財産損害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。





**煙や異臭、異音が生じたまま使用しない**

万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源を OFF にして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。


**針金や金属片を差し込まない**

通気孔や光ディスクドライブのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。


#### 注意


		<b>海外で使用しない</b> 本製品は、日本国内専用の装置です。海外では使用できません。この装置を海外で使用すると火災や感電の原因となります。
		<b>装置内に水や異物を入れない</b> 装置内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐ電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。分解しないで販売店または保守サービス会社にご連絡ください。

##### ■ 電源・電源コードに関する注意事項




**警告**






**ぬれた手で電源プラグを持たない**

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。












**アース線をガス管につながらない**




アース線は絶対にガス管につながらないでください。ガス爆発の原因になります。

#### 注意

		<b>指定以外のコンセントに差し込まない</b> 指定された電圧でアース付のコンセントをお使いください。指定以外で使うと火災や漏電の原因となります。また、延長コードが必要となるような場所には設置しないでください。本製品の電源仕様に合っていないコードに接続すると、コードが過熱して火災の原因となります。
		<b>たこ足配線にしない</b> コンセントに定格以上の電流が流れることによって、過熱して火災の原因となるおそれがあります。
		<b>中途半端に差し込まない</b> 電源プラグは根元までしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込むと接触不良のため発熱し、火災の原因となることがあります。また差し込み部にほこりがたまり、水滴などが付くと発熱し、火災の原因となるおそれがあります。





##### ■ 設置・装置の移動・保管・接続に関する注意事項



**危険**







- 引火性のあるガスや発火性の物質がある場所で使用しないでください。火花が発生した場合にこれらの物質に引火し、爆発する危険があります。
- 本製品のバッテリーを火の中に入れてください。爆発したり、破裂したりする危険があります。



#### 警告



		<ul style="list-style-type: none"><li>保守員以外の人、本製品の分解・修理・改造などしないでください。分解・修理・改造などすると正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となることがあります。</li></ul>
		<ul style="list-style-type: none"><li>本製品のお手入れの際は、感電することがありますので、フロントパネルのOFFボタンを押し、電源を切ってから電源ケーブルを抜いてください。</li><li>本製品はバッテリーを搭載しているため、電源ケーブルを外した状態でも装置内部に危険な電圧が加わっている部分がありますので絶対、装置内部に触れないでください。</li><li>濡れた手で電源ケーブルを抜き差ししないでください。感電することがあります。</li><li>雷が降り出したら、ケーブル類も含めて本製品に触れないでください。感電することがあります。</li></ul>

		<ul style="list-style-type: none"><li>本製品は、安全のためD種以上の接地工事（接地抵抗100Ω以下）が必要です。接地工事を行わない場合、感電することがあります。</li><li>本製品をアース付コンセント以外のコンセントに接続しないでください。2極変換プラグ等を使用してアースの付いていないコンセントに接続した場合、感電することがあります。</li><li>本製品の電源ケーブルを接続するコンセントの接地線をほかの接地線（とくに大電力を消費する装置など）と共用しないでください。誤動作や故障の原因となります。</li></ul>
--	--	---

		<ul style="list-style-type: none"><li>電源はAC100Vから直接とり、タコ足配線はしないでください。コンセントが過熱し、火災の原因となります。</li><li>電源ケーブルの接続に延長コードが必要となるようなコンセントから離れた場所に設置しないでください。本製品の電源仕様に合っていない電源ケーブルに接続すると、電源ケーブルが過熱して火災の原因となります。</li></ul>
---	---	---

		<ul style="list-style-type: none"><li>バッテリーの寿命は、およそ3年でなくなりますので、定期的な交換が必要です。周囲温度が25℃以上であったり、放電回数が多いと寿命が短くなります（周囲温度40℃：1.4年）。おはやめの交換をお勧めします。寿命を過ぎたバッテリーを使用し続けると、発煙や火災の原因となります。</li></ul>
---	---	--

		<ul style="list-style-type: none"><li>本製品側面背面の吸／排気口をふさがないでください。本製品内部の温度が異常に高くなると、誤動作・故障の原因となるばかりが、火災の原因となります。</li></ul>
---	---	---

		<ul style="list-style-type: none"><li>じゅうたんを敷いた場所には設置しないでください。誤動作や故障の原因となります。どうしても必要なときは帯電防止加工が施されたじゅうたんをご使用ください。</li><li>落雷の多い場所で使用する場合は落雷対策を講ずることをお勧めします。詳しくは販売店にご相談ください。</li><li>温度変化の激しい場所（暖房機、エアコン、冷蔵庫などの近く）には設置しないでください。温度変化により結露現象が起こり、故障の原因となります。</li><li>強い磁界を発生させるもの（テレビ、ラジオ、携帯電話、放送/通信用アンテナ、送電線、電磁クレーンなど）の近くには設置しないでください。誤動作の可能性があります。やむを得ない場合は、保守員に連絡してシールド工事を行ってください。</li><li>本製品の接地線を他の接地線（とくに大電力を消費する装置など）と共用しないでください。誤動作することがあります。</li><li>電源ノイズ（商用電源などでON/OFFする場合の接点スパークなど）の発生する装置の近くには設置しないでください。誤動作の原因となります。やむを得ない場合は、保守員に連絡して電源配線の分離や、ノイズフィルタの取り付け工事を行ってください。</li><li>ものの落下が考えられる場所には設置しないでください。本製品の破損や誤動作の原因となります。</li><li>常時振動がある場所には設置しないでください。誤動作の原因となります。</li></ul>
---	---	--

#### 注意

### 1人で持ち上げない

本製品の質量はN8180-45Aの場合は約19Kg、N8180-46Aの場合は約25Kg、N8180-48の場合は53kgあります。1人で運ぶと腰を痛めるおそれがあります。N8180-48は3人以上で底面をしっかりと持って運んでください。また、フロントベゼルを取り付けた状態で持ち上げないでください。フロントベゼルが外れて落下し、けがの原因となります。




### 指定以外の場所に設置・保管しない



本製品を次に示すような場所や本書で指定している場所以外に置かないでください。火災の原因となるおそれがあります。



- ほこりの多い場所。
- 給湯器のそばなど湿気の多い場所。
- 直射日光が当たる場所。
- 不安定な場所。

### 腐食性ガスの存在する環境で使用または保管しない

腐食性ガス(二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど)の存在する環境に設置し、使用しないでください。また、ほこりや空気中に腐食を促進する成分(塩化ナトリウムや硫黄など)や導電性の金属などが含まれている環境へも設置しないでください。装置内部のプリント板が腐食し、故障および発煙・発火の原因となるおそれがあります。もしご使用の環境で上記の疑いがある場合は、販売店または保守サービス会社にご相談ください。

			<b>プラグを差し込んだままインタフェースケーブルの取り付けや取り外しをしない</b> インタフェースケーブルの取り付け/取り外しは電源コードをコンセントから抜いて行ってください。たとえ電源をOFFにしても電源コードを接続したままケーブルやコネクタに触ると感電したり、ショートによる火災を起こしたりすることがあります。
---	---	---	--

		<b>指定以外のインタフェースケーブルを使用しない</b> インタフェースケーブルは、弊社が指定するものを使用し、接続する装置やコネクタを確認した上で接続してください。指定以外のケーブルを使用したり、接続先を誤ったりすると、ショートにより火災を起こすことがあります。また、インタフェースケーブルの取り扱いや接続について次の注意をお守りください。 <ul style="list-style-type: none"><li>破損したケーブルコネクタを使用しない。</li><li>ケーブルを踏まない。</li><li>ケーブルの上にもものに載せない。</li><li>ケーブルの接続がゆるんだまま使用しない。</li><li>破損したケーブルを使用しない。</li></ul>
---	---	--

		<ul style="list-style-type: none"><li>レーザープリンタを本製品に接続しないでください。レーザープリンタは、定期的に著しい電力を消費するため、本製品が過負荷状態になる可能性があります。</li><li>全装置を稼働させるシステムをテストして、本製品が過負荷状態にならないことを確かめてください。過負荷状態については、「負荷のモニタリング(p.37)」を参照してください。</li><li>電波や強い磁界を発生させるもの（テレビ、ラジオ、携帯電話、PHS、放送／通信用アンテナ、送電線、電磁クレーンなど）の近くには、設置しないでください。誤動作の可能性があります。やむを得ない場合は、保守員に連絡してシールド工事を行ってください。</li></ul>
--	--	--

##### ■ お手入れ・内蔵機器の取り扱いに関する注意事項

## 警告

### 自分で分解・修理・改造はしない

本書に記載されている場合を除き、絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。装置が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。

### リチウムバッテリーやニッカドバッテリー、ニッケル水素バッテリーを取り外さない

本製品内部にはリチウムバッテリーが取り付けられています（オプションデバイスの中にはリチウムバッテリーやニッケル水素バッテリーを搭載したものもあります）。バッテリーを取り外さないでください。リチウムバッテリーやニッケル水素バッテリーは火を近づけたり、水に浸けたりすると爆発するおそれがあります。





また、バッテリーの寿命で装置が正しく動作しなくなったときは、ご自分で分解・交換・充電などをせずにお買い求めの販売店、または保守サービス会社に連絡してください。

### プラグを差し込んだまま取り扱わない


お手入れや本製品内蔵用オプションの取り付け/取り外し、装置内ケーブルの取り付け/取り外しは、本製品の電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。たとえ電源をOFFにしても、電源コードを接続したまま装置内の部品に触ると感電するおそれがあります。



また、電源プラグはとどき抜いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったままで、水滴などが付くと発熱し、火災の原因となるおそれがあります。

#### 注意



		<b>高温注意</b> 本製品の電源をOFFにした直後は、装置内の部品が高温になっています。十分に冷めたことを確認してから取り付け/取り外しを行ってください。
		<b>中途半端に取り付けない</b> 電源ケーブルやインタフェースケーブル、ボードは確実に取り付けてください。中途半端に取り付けると接触不良を起こし、発煙や発火の原因となるおそれがあります。

##### ■ 運用中の注意事項



**警告**



**雷がなったら触らない**  
雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また電源プラグを抜く前に、雷が鳴りだしたら、ケーブル類も含めて装置には触れないでください。火災や感電の原因となります。



**ペットを近づけない**  
本製品にペットなどの生き物を近づけないでください。排泄物や体毛が装置内部に入ると火災や感電の原因となります。




**巻き込み注意**  
本製品の動作中は背面にある冷却ファンの部分に手や髪の毛を近づけないでください。手をはさまれたり、髪の毛が巻き込まれたりしてけがをすることがあります。


##### ■ メンテナンスに関する注意事項

##### バッテリーサイクル（バッテリーの交換および廃棄）について

本製品には短時間の停電などに対応するため、バッテリーを使用しています。バッテリーは消耗品です。尚、バッテリーの交換作業は保守員以外行わないでください。保守員以外が作業を行うことで生じた問題に関しては責任を負いかねます。バッテリーの交換周期は通常使用時2.5年です。定期的に交換してください。

## 危険





- バッテリーは定期的に交換してください。バッテリーは寿命をすぎると、容器の劣化により液漏れすることがあります。漏液には希硫酸が含まれているため、発煙、火災の恐れがあります。

また皮膚に付着したり目に入った場合、火傷や失明すること考えられます。

万一、皮膚に付着したり目に入った場合は、すぐに流水で洗浄して、医師に相談してください。

- バッテリーが液漏れを起こした場合は火気を近づけないでください。バッテリーが液漏れを起こした場合、同時に水素ガスが漏れている可能性がありますので、たばこやライター等の火気は絶対に近づけないでください。

⚠

警告

⚡

!

- バッテリーの寿命は、およそ3年でなくなりますので、定期的な交換が必要です。周囲温度が25℃以上であったり、放電回数が多いと寿命が短くなります（周囲温度40℃：1.4年）。おはやめの交換をお勧めします。寿命を過ぎたバッテリーを使用し続けると、発煙や火災の原因となります。
- 保守員以外は、バッテリーの交換作業は行わないでください。

⚠

注意

⚡

!

- バッテリーは必ずリサイクルしてください。バッテリーは法律で「特別管理産業廃棄物」に指定されています。むやみに廃棄することは禁止されています。適切なリサイクル施設にて処理するか、弊社保守員または販売店にご相談ください。
- バッテリーは、DC24V/17Ahの電力を有しています。取扱の際には、腕時計、指輪などの伝導性アクセサリを外して行ってください。感電するおそれがあります。

■ オンラインサポート

<参 考> ESMPRO ホームページについて

ESMPRO/UPSManager、ESMPRO/AutomaticRunningController、ESMPRO/AC Enterpriseに関する情報は、ESMPRO のページ

- ESMPRO/AutomaticRunningController:  
http://www.nec.co.jp/esmpro\_ac/
- ESMPRO/UPSManager:  
http://www.nec.co.jp/esmpro\_um/

を参照してください。

ESMPRO/AutomaticRunningController



ESMPRO/UPSManager



■ NEC フィールディング保守拠点

NEC Express 5800 シリーズ、および関連製品のアフターサービスは、お買い上げの弊社販売店、最寄りの弊社または NEC フィールディング株式会社までお問い合わせください。（受付時間：AM 9:00 ～ PM 5:00 土曜日、日曜日、祝祭日を除く）

次のホームページにも最新の情報が記載されています。  
http://www.fielding.co.jp/

このほか、弊社販売店のサービス網がございます。お買い上げの販売店にお問い合わせください。

第三者への譲渡について

本体または、本体に添付されているものを第三者に譲渡（または売却）するときは、次の注意を守ってください。

本体について

第三者へ譲渡（または売却）する場合には、装置に添付されている説明書一式を一緒にお渡ししてください。

重要

オペレーティングシステムの「ゴミ箱を空にする」などの操作や「フォーマット」コマンドでは見た目は消去されたように見えますが、実際のデータはハードディスクドライブに書き込まれたままの状態にあります。完全に消去されていないデータは、特殊なソフトウェアにより復元され、予期せぬ用途に転用されるおそれがあります。

このようなトラブルを回避するために市販の消去用ソフトウェア（有償）またはサービス（有償）を利用し、確実にデータを処分することを強くお勧めします。

データの消去についての詳細は、お買い求めの販売店または保守サービス会社にお問い合わせください。

なお、データの処分をしないまま、譲渡（または売却）し、大切なデータが漏洩された場合、その責任は負いかねます。

添付のソフトウェアについて

添付のソフトウェアを第三者に譲渡（売却）する場合には、以下の条件を満たす必要があります。

- ー 添付されているすべてのものを譲渡し、譲渡した側は一切の複製物を保持しないこと
- ー 各ソフトウェアに添付されている『ソフトウェアのご使用条件』の譲渡、移転に関する条件を満たすこと
- ー 譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、インストールした装置から削除した後、譲渡すること

本製品の保証について

本製品には「保証書」が添付されています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認の上、大切に保管してください。保証期間内に万一故障した場合は、保証書記載内容にもとづいて修理いたします。保証期間後の修理については、弊社営業担当または代理店にご相談ください。詳しくは、保証書をご覧ください。

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する場合は、各自治体の廃棄方法に従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。